



高砂青松ロータリークラブ

世界への  
プレゼントになろう

Be a gift to the world  
2015 - 16 年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



## ロータリー情報委員会 卓話

久しぶりに卓話の時間を頂戴いたしまして誠にありがとうございます。

6月の終わり頃、直前会長の広瀬さんより『増田さん、7月の第1回目の卓話やって下さい、ガバナー補佐経験者ということでのみです』ということでありました。ガバナー補佐の名称の前は分区代理といわれておりました。分区代理としては1997年～1998年度に鹿間虹美さんが勤められました。その当時は各クラブにお願いをして2時間のクラブ協議会を開いてもらって分区代理がその協議会に出席してクラブの評価というか採点をしてガバナーに報告したと伺っております。



元ガバナー補佐  
増田 耕太郎 会員

それから5年後、2002年～2003年度に西田光衛さんがガバナー補佐を務められました。その時のIMは、確か清水寺の森清範貫主をお迎えして講演していただきました。その節は西田さんはじめ会長の柿木さん、幹事をされていた庄司さんご苦労様でした。

それから5年後2007年～2008年度は6月末をもって退会された田水さんが、ガバナー補佐をされ私が会長、大橋さんに幹事をお願いし丁度30周年の区切りの年度でありました。この年はアメリカから4名のGSEのメンバーを受け入れ高砂ロータリークラブと共同で2日間に亘って接待しました。又IMの講演をどうしようということで確か柿木さんにIMの実行委員をお願いして、栗原さんの計らいで高砂ロータリークラブの籠谷啓一さんの友人で、当時ものすごく人気絶頂で好評を博していた北海道旭川市、旭山動物園の小菅正夫園長さんを迎えて一般市民をも対象に文化会館で講演会を開催し大変好評をいただき、その後鹿島殿に場所を移し5クラブの懇親会を開催し大いに盛り上がったと記憶しております。

私は、平成元年3月15日庄司さんのお世話で入会させていただき27年目になりましたが、当時は例会を欠席すれば必ず他クラブを訪問してメーキャップし

なければいけないと庄司さんにつれられて加古川クラブなどにもつれていただいていたことを思い出します。

先ほどお話したように30周年で会長をさせて頂きましたが、退任した時の心休まる瞬間を今でも覚えています。

さあこれからゆっくりロータリーを楽しませて頂きましょうと過ごしていました。私の次の会長は鹿間さん、菱田さん、伊藤さん、内海さんと進んで2011年～2012年度のとある日店の駐車場に見なれた車が入ってきました。会長の内海さんと副会長の西中さんではありませんか！一瞬やばいぞ、何かいや～な不安感が頭をよぎりました。ああもう言わないでほしい、先輩方ですばらしい方がたくさんいらっしゃるのになんでまっすぐ入ってきたのよ～という感じでした。やっぱり次年度青松からガバナー補佐をださないといけないのでぜひよろしくとのことで。ああやっぱりこの話であったか。次年度は、西中年度青松のメンバーに恥をかかすかも知れないけど頑張ってみましょうかということになりました。ちょうど次年度が35周年ということで西中会長、浜中幹事さんにとりましても大変忙しい年度であったなと思っています。

ガバナー補佐の仕事としては、東播第二グループ内のクラブをそれぞれ年4回訪問しその都度、ガバナー方針の伝達やら訪問クラブで知り得た情報をガバナーに返信し、ガバナーはある程度その情報をもとにして、各クラブを訪問し意見を述べるということになりますのであまりいい加減な情報をお伝えすることは各クラブに迷惑をかけてはと言う思いがあって気が抜けませんでした。

この5クラブ訪問については幹事経験者の方々が分担の上都合をつけて下さって随行していただいて、大変ご苦勞をおかけ致しました。改めて御礼を申し上げさせていただきます。

また、ガバナー補佐の仕事としては恒例のIMの開催がございます。35周年でもありますし、思い出に残る会にしたいとの思いで直前会長の内海さんが実行委員長として取りまとめて頂きました。

丁度その年度に総選挙があり、民主党に代わり自民党が大勝し安倍政権になったばかりでありました。IMのメイン講師をどうしようかという段階で予算に見

合う範囲内でベストな人をということで会長、幹事はじめ実行委員会の方々が知恵をしぼり、自民党が政権を取り戻したこれからの日本を占う意味で読売テレビ報道局、特別解説委員の岩田公雄氏を講師にお迎えし『2013年どうなる！今後の日本の政治と経済』と題して、混迷する政治と経済を解説していただきロータリアンの公私にわたる活動の指針になったと思っています。

その後の懇親会では当日の目玉として糖質制限食を提供させて頂きましたが、食事では糖質が少ないものであったかも知れませんが、乾杯では糖質の多いビールであったり、日本酒がでたりとちょっとちぐはぐであった感もありました。

さてあと2年すれば40周年を迎えようとしています、どなたがガバナー補佐を務められるでしょうかと思いつめながら卓話を終わりたいと思います。

## 会長の時間 President

ポールハリス著

### 『MY ROAD TO ROTARY』

抜粋「ロータリーへの私の道」

ポールハリスは、3才の時、父親と5才の兄と一緒に、父方の祖父母のいるニューイングランド地方のバーモント州ウォリングフォードにやってきました。

これは、父親の事業の失敗で、母親と妹と別れ、父親の祖父母の家を隠れ家として避難してきたのでした。

祖父は、父親にドラッグストアと住宅を与えたのですが、息子に対するこの甘やかしが原因となって、父親の仕事はうまくいかなかったのです。

しかし、儉約を旨とするニューイングランド地方出身者である祖父母の教えを受けることにより、ポールハリスは徐々に成長していくのです。つまり、教育を至上の目的とする祖父母の家庭の恩恵を受けていったのです。





ウォリントン高校からバーモント大学、プリンストン大学へと進んでいったのですが、成績はあまり満足のいく程度ではなかったのです。

文学、哲学、歴史といった人文科学や社会科学に興味を持ってはいましたが、それ以上に得るところがあったのは、課外授業で、不服従や規則無視のからだ課外授業でした。

祖父が亡くなり、祖母から祖父のポールへの期待の大きさをあらためて聞かされました。そして、アイオワ大学法学部での在学中にその祖母も亡くなり、少年時代の情景や出来事を思い出して、勉強を続けていると、同じ年齢のものならわからないようなホームシックにかかってしまいました。

アイオワ大学では、勉強熱心な人たちが多くて、夜中まで法律の理論と実地を論じ合っていたのです。しかし、ポールが得た最上のものは、他の学生と触れ合っ、人間のさまざまな生き方を知りたいと思ったことでした。

そして、一つの転機が訪れたのです。

卒業式のある講演のなかで、まずどこかの小さな町へ行って、そこで5年間ばかりになってみる、そしてそのうえで、自分の好きな都会に出て、そこで本当に事業を始めるという考え方は、意外に賢明な計画ではないかと、聞いたのです。

そして、小さな町といわず、世界中の行ける所へ行って、5年間したい放題、勝手なことをやったうえで、たとえば、シカゴのような大都市に出て、それからは、落ち着いてちゃんとやっていく、というふうに考えたのです。

そして、ニューイングランド地方から、カリフォルニア、次はコロラド州、そしてフロリダからワシントン、ケンタッキー、テネシー、ジョージア、バージニアの諸州を回ったのです。

そして、たまたまヨーロッパへ行ける仕事に尽き、イギリス、アイルランド、フランス、スイス、イタリア、オーストリア、ドイツ、ベルギー、オランダと回っていったのです。

## 委員会報告 or その他連絡事項 et cetera

### ■ 親睦・出席委員会

7月23日 懇談会



## 今週のスピーチ

私達の人生には、いつか終わりが訪れます。しかも終わりは思ったより早く来るものです。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。

RI会長エレクト(スリランカ) コロンボロータリークラブ  
K.R. ラビラビンドラ

## 幹事報告 Secretary

幹事報告 第5回 (通算1658回)

- 7 / 18 (土) 田中会長と幹事でクラブ会報委員会 櫻井委員長、矢野会員と懇親会開催 (於: はまう)
- 7 / 23 (木) 田中会長、濱田副会長、幹事、坂口副幹事で親睦・出席委員会 大橋委員長、庄司会員、菊地会員、藤本会員、青柳会員との懇親会開催 (於: 赤いリボン)
- 7 / 25 (土) 田中会長、幹事、増田会員と米山奨学セミナー参加してきました。  
卓話をされた山形大学基盤教育院 尤銘煌教授のスライド回覧をご覧ください。
- 相生RCより週報が届いております。(回覧)
- BAN-BAN ネットワークス株式会社より  
「暑中お見舞い」名刺広告掲載の冊子が届いております。(回覧)
- 姫路RC、姫路中央RCより  
例会変更の案内が届いております。
- 8月のロータリーレートは、1ドル = 124円
- 播磨産業新聞が届いています (回覧)



## ニコニコ報告

Donation

田中 伸明・志方 正昭・庄司 武  
 村上 則宏・廣瀬 明正・櫻井 宣孝  
 中谷 利幸・坂口 嘉久・大橋 卓司  
 増田会員、今日は、卓話宜しくお願ひします。

西中 亮二

増田さんの卓話楽しみにしています。  
 S A Aさん、何時も食事をありがとう。

増田 耕太郎

本日は久しぶりに卓話をさせていただきます。  
 よろしくお願ひします。

伊藤 勝之・砂川 仁史・岩崎 勇人  
 早退しますので。

## 近隣クラブINFORMATION

Neighbor-club  
 information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川ロータリークラブ	休 会	8月11日(火) 【お盆休み】
加古川中央ロータリークラブ	休 会	8月13日(木) 【お盆休み】

(注)高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。……ホームページの情報の方が早く把握できます。

## 例会記録 2015.7. 29 (水) 通算 1760 回

ソング 「奉仕の理想」「四つのテスト」

出席報告 7月15日 会員数45名 欠席者1名 出席率 97.50% (修正による)  
 (この内出席免除者 11名)  
 7月29日 会員数45名 欠席者8名 出席率 79.49%  
 (この内出席免除者 11名)

## ◇ プログラム予定 ◇

8月5日(水)

増強委員会  
 担当例会

8月12日(水)

休 会  
 【定款第6条1節(C)による】

8月19日(水)

卓 話  
 辻田会員担当

8月26日(水)

卓 話  
 高砂市消防署長  
 田付 昌也様

・昼メニューは仕入れの都合により変更することがあります。

会 長 田 中 伸 明      幹 事 村 上 則 宏      クラブ会報委員長 櫻 井 宣 孝

例会日時 毎週水曜日 12:30      例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500